

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 3 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	重度化や終末期について、入居時に事業所として「できること・できないこと」を口頭で丁寧に説明し同意を得ている。現在、終末期に向けた方針の作成や看取りについての取り組みなどについては検討を重ねている。記録は詳細に残しているが、日頃の職員教育や心構えの準備、体制作りが課題である	職員教育としては、勉強会や研修への参加。施設では終末期・看取りの実施は行っていないこと「できること・できないこと」を口頭ではなく、書面で作成し同意を得る。	職員教育として外部・内部を問わずに研修や勉強会に参加していく。施設での方針又は、指針などを書面で作成し、同意を得る。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。